

前田大膳家文書目録

【近世】

7PAILNO.

A	藩主書状	1~29	29件	1
B	系図	1~21	21件	2(1~8)・3(9~15)・4(16~21)
C	由緒	1~25	25件	5(1~11)・6(12~18)・7(19~25)
D	知行宛行状	1~26	26件	8
E	遺書	1~28	28件	9
F	屋敷	1~8	8件	10
G	家政	1~13	13件	11(1~4)・12(5~13)
H	免許状	1~30	30件	13(1~16)・14(17~30)
I	その他	1~18	18件	15(1~8)・16(9~18)
J	絵図	1~44	44件	17(1~15)・18(16~28)・ 19(29~44)
		計	242件	

【近代】

A	辞令書	1~85	85件	A
B	与力知請願	1~29	29件	B
C	訴訟一件	1~20	20件	C
D	野田山墓地	1~22	22件	D
E	勸業	1~11	11件	E
F	学芸	1~12	12件	FI(1~11)・ FII~FIV(12)
		計	179件	

合計 421件

前田大膳家文書目録 (近世)

資料名	年代	形態	ファイルNo.
A 藩主書状			
1 犬千代様御筆古歌 ※上包あり 上巻「先故大膳様」	年未詳	豎紙	
2 前田利常書状 松筑前守利光(花押) → 前田大和守人々御中 ※懸紙「御書写」	卯月24日	折紙	
3 前田光高礼状 筑前光高(花押) → 前田主膳 ※上包「故主膳様御頂戴御書 三通」(3~4を同封) ※歳暮嘉祥小袖、節二到来の礼状	12月27日	折紙	
4 前田吉治(吉徳)礼状 吉治(花押) → 前田大膳 ※上包「故主膳様御頂戴御書 三通」(3~4を同封) ※当春初而御目見、官位被仰出、祝詞・太刀・馬・肴到来礼状	(元禄15年(1702)力)12月29日	折紙	
5 前田綱紀礼状 犬千代(綱紀)(花押) → 前田主膳 ※上包「先故主膳様御代御書 五通」(5~9を同封) ※菓子・肴到来の礼状	2月14日	折紙	
6 前田綱紀礼状 加賀綱利(花押) → 前田主膳 ※上包「先故主膳様御代御書 五通」(5~9を同封)	10月7日	折紙	
7 前田綱紀礼状 加賀綱利(花押) → 前田主膳 ※上包「先故主膳様御代御書 五通」(5~9を同封) ※壺口切茶到来礼状	10月9日	折紙	
8 前田綱紀礼状 加賀綱利(花押) → 前田主膳 ※上包「先故主膳様御代御書 五通」(5~9を同封) ※壺切茶肴一種到来礼状	11月25日	折紙	
9 前田綱紀礼状 加賀綱利(花押) → 前田主膳 ※上包「先故主膳様御代御書 五通」(5~9を同封) ※同氏沖之丞知行の礼として塩引鮭到来礼状	11月28日	折紙	
10 前田綱利(綱紀)礼状 加賀綱利(花押) → 前田主膳 ※懸紙「先故大膳様御有世之内御書 三通」(10~12を同封) ※梅鱈一箱到来礼状	正月27日	折紙	
11 前田綱利(綱紀)礼状 加賀綱利(花押) → 前田主膳 ※懸紙「先故大膳様御有世之内御書 三通」(10~12を同封) ※肴兩種到来礼状	4月7日	折紙	
12 前田綱利(綱紀)礼状 加賀綱利(花押) → 前田主膳 ※懸紙「先故大膳様御有世之内御書 三通」(10~12を同封) ※壺口切茶・肴到肴の礼状	10月8日	折紙	

13 前田宗辰筆物 ※懸物「勝丸様御八之御歳 御筆 享保十七年七月十日」 ※扇面「福寿」	享保17(1732)年7月10日	扇面	
14 前田宗辰礼状 前田宗辰 → 前田監物 ※包封あり ※御目見・官位仰出候に付祝詞	(元文2(1737)年)8月21日	折紙	
15 家督転任祝儀到来に付前田宗辰礼状(印判状) → 前田監物 ※包紙「故監物様御代御書 三通」(15~17を同封)	12月25日	折紙	
16 家督・叙任・入国祝儀到来に付前田重濂礼状(印判) → 前田監物殿 ※包紙「故監物様御代御書 三通」(15~17を同封)	5月15日	折紙	
17 家督任叙祝儀到来に付前田重基(重教)礼状 → 前田主鈴殿 ※包紙「故監物様御代御書 三通」(15~17を同封)	7月27日	折紙	
18 前田重濂礼状 前田重濂 → 前田主鈴 ※包封あり ※故監物遺領申付に付	正月11日	折紙	
19 前田治脩礼状 印(治脩) → 前田主膳 ※懸紙「前田主膳殿」 ※家督任叙入国之祝儀以使者太刀馬并肴到来欣入候	9月13日	折紙	
20 結納相済に付、祝儀(肴一種)到来の礼状 印(印文齊広) → 前田掃部 ※包紙「故掃部様御代御書 六通」(20~25を同封) ※包紙「前田掃部殿」	正月15日	折紙	
21 婚姻相整の祝儀として太刀馬到来の礼状 印(印文齊広) → 前田掃部 ※包紙「故掃部様御代御書 六通」(20~25を同封) ※包紙「前田掃部殿」	正月28日	折紙	
22 家督叙任入国祝(太刀馬肴)到来の礼状 印(印文齊広) → 前田掃部 ※包紙「故掃部様御代御書 六通」(20~25を同封) ※包紙「前田掃部殿」	9月13日	折紙	
23 勝千代出生祝儀到来の礼状 印(印文齊広) → 前田掃部 ※包紙「故掃部様御代御書 六通」(20~25を同封) ※包紙「前田掃部殿」	12月25日	折紙	
24 家督叙任入国の祝儀(太刀馬肴)到来の礼状 印(齊泰) → 前田掃部 ※包紙「故掃部様御代御書 六通」(20~25を同封) ※包紙「前田掃部殿」	4月18日	折紙	
25 初御目見官位拜領の祝儀の太刀・馬到来の礼状 前田齊泰 → 前田掃部 ※包紙「故掃部様御代御書 六通」(20~25を同封) ※包紙「前田掃部殿」	11月19日	折紙	
26 包封(加賀様御手跡)	年未詳	一紙	

27 御親書抜萃 ※斉藤・慶寧・利嗣等の子女書上	年未詳	罫紙綴(4丁)	1
28 前田正甫礼状 (富山藩主)松大蔵大輔季久(花押) → 前田大膳 ※懸紙「大蔵大輔様御書」 ※近日江戸参勤見廻のため兩種到来、その礼状	4月朔日	折紙	1
29 年頭祝儀二付礼状写 中符 → 長甲奕守 ※包紙あり	正月4日	折紙	1

B 系図

1 系図帳 前田監物	延享4(1747)年	横帳(7丁)	2
2 系図帳 前田監物	延享4(1747)年	横帳(4丁)	2
3 系図帳 前田主膳	明和8(1771)年	横帳(7丁)	2
4 系図帳 前田掃部	享和2(1802)年	横帳(14丁)	2
5 系譜 寄合 前田熊次郎	享和3(1803)年	袋綴(20丁)	2
6 系譜 前田周防守孝思	文化8(1811)年	袋綴(26丁)	2
7 系図帳 前田掃部	文政7(1824)年	横帳(14丁)	2
8 系図帳 前田掃部	文政7(1824)年	横帳(14丁)	2
9 系図帳 前田式部	天保13(1842)年3月	袋綴(14丁)	3
10 系図帳 前田式部	天保13(1842)年3月	袋綴(13丁)	3
11 式部様方御系図写 前田式部	天保13(1842)年3月	袋綴(10丁)	3
12 系図 前田式部	弘化3(1846)年2月	袋綴(15丁)	3
13 系図 前田監物 ※女性の名入り	弘化3(1846)年3月	袋綴(18丁)	3
14 系図 前田監物	弘化3(1846)年3月	袋綴(19丁)	3
15 系図 前田監物	弘化3(1846)年	袋綴(17丁)	3
16 系図帳 ※表紙付箋 「安政二年系図・立御用之旨御用部屋申談二付指上候控」 「慶応三丁卯年八月御用部屋富田治部左衛門・立指上候様申聞其節之控也」 「安政四年孝連君御出生年月等御調込御指出付御年増御座候事故一応御尋之処御夷年御調込可然旨加藤三郎左衛門殿被申聞候由御意依而今度却而掛紙三通御調込御達」	慶応3(1867)年8月	袋綴(24丁)	4

17 兵部様御系図写	年未詳	袋綴(14丁)	4
18 系図略	年未詳	袋綴(9丁)	4
前田大和守			
19 御系図	年未詳	袋綴(15丁)	4
20 系図下帳	年未詳	袋綴(15丁)	4
21 前田大膳家系図	年未詳	続紙	4
※筒有			

C 由緒

1 前田主膳(大膳)由緒一類附書上控(案)	寛文～元禄期	続紙	5
※大膳が主膳と名乗った事を示す一類附。14歳で三千石拝領した来歴まで書き上げる。			
2 先祖由緒并一類附帳	宝永4(1707)年2月11日	袋綴(4丁)	5
前田大膳 → 前田美作守			
3 先祖由緒并一類附之帳	宝永7(1710)年12月29日	袋綴(8丁)	5
※付箋「享保元年8月」			
4 先祖由緒并一類附之帳	享保9(1724)年10月19日	袋綴(9丁)	5
御大小将組前田権太夫 →			
5 由緒一類附之帳	享保16(1731)年6月晦日	袋綴(13丁)	5
前田監物孝言 →			
6 先祖由緒一類附帳	寛保3(1743)年閏4月29日	袋綴(12丁)	5
7 先祖由緒一類附帳	寛延3(1750)年	袋綴(13丁)	5
前田主鈴 → 前田対馬守			
8 先祖由緒并一類附帳	宝暦12(1762)年	袋綴(11丁)	5
前田主膳 →			
9 先祖由緒并一類附帳	明和3(1766)年3月	袋綴(9丁)	5
前田主膳 → 前田駿河守			
10 先祖由緒并一類附帳	天明2(1782)年9月	袋綴(11丁)	5
前田主膳 → 長大隅守			
11 先祖由緒并一類附帳	天明2(1782)年12月	袋綴(12丁)	5
前田大武 → 長大隅守			
12 先祖由緒并一類附帳	天明2(1782)年	袋綴(9丁)	6
前田主膳			
13 前田故主膳先祖由緒一類附并私一類附帳	寛政元(1789)年6月24日	袋綴(17丁)	6
前田掃部 → 前田大炊			
14 先祖由緒并一類附帳	文化5(1808)年2月	袋綴(13丁)	6
前田掃部 →			
15 先祖由緒并一類附帳	文政5(1822)年11月	袋綴(12丁)	6
前田掃部 →			
16 先祖由緒并一類附帳	天保5(1834)年4月	袋綴(12丁)	6
前田監物 → 前田美作守			
17 先祖由緒并一類附帳	弘化4(1847)年2月	袋綴(14丁)	6
前田監物 → 前田美作守			
18 先祖由緒并一類附帳	安政2(1855)年2月	袋綴(17丁)	6
前田監物 → 前田美作守			
19 先祖由緒并一類附帳	安政5(1858)年9月	袋綴(19丁)	7
前田監物 → 前田土佐守			
20 先祖由緒并一類附帳	安政6(1859)年7月	袋綴(19丁)	7
前田監物 → 本多播磨守			

21 先祖由緒井一類附帳 前田監物 → 前田弾蕃	慶応4(1868)年4月	袋綴(14丁)	7
22 先祖由緒井一類附帳 前田監物 → 前田弾蕃	明治2(1869)年2月	袋綴(14丁)	7
23 先祖由緒井一類附帳 前田忠山翁 → 横山三左衛門	明治2(1869)年4月	袋綴(19丁)	7
24 先祖由緒井一類附帳 前田監物 → 土族方	明治3(1870)年10月	袋綴(15丁)	7
25 先祖由緒井一類附帳 前田外喜男 → 金沢県方	明治4(1871)年10月	袋綴(6丁)	7

D 知行宛行状

1 前田光高知行宛行状 → 前田主膳 ※上包「前田主膳殿」 ※領国内三千石(内与力分千石)	寛永20(1643)年11月10日	折紙	8
2 前田綱利知行宛行状(判物) → 前田沖之丞 ※包紙ウワ書「延宝元年 御判物 前田仲丞 拜領」 ※四百石	延宝元(1673)年10月21日	折紙	8
3 家督并転任祝儀献上の御礼取次に付書状 → 横山大和守・西尾隼人	3月15日	一紙	8
4 前田綱紀知行宛行状写 御印 → 前田浅丞 ※上包「御判物等写 六通」(4~9を同封) ※亡父沖丞遺領四百石	元禄7(1694)年10月9日		
5 前田吉徳知行宛行状写 御印 → 前田権大夫 ※上包「御判物等写 六通」(4~9を同封) ※亡父浅丞遺領四百石	享保9(1724)年8月朔日	一紙	8
6 前田吉徳知行宛行状写 御印 → 前田権大夫 ※上包「御判物等写 六通」(4~9を同封) ※元禄13年12月27日 前田権八郎宛(百三十石宛行)の宛行追認	享保9(1724)年8月朔日	一紙	8
7 前田吉徳知行宛行状写 御判 → 前田権大夫 ※上包「御判物等写 六通」(4~9を同封) ※故大膳遺領三千石	享保9(1724)年11月25日	一紙	8
8 前田吉徳知行宛行状写 御判 → 前田権大夫 ※上包「御判物等写 六通」(4~9を同封) ※元禄13年12月27日の前田右衛門宛追認(故大膳遺領三千石宛行)	享保9(1724)年11月25日	一紙	8
9 前田吉徳知行宛行状写 御判 → 前田権大夫 ※上包「御判物等写 六通」(4~9を同封) ※宝永6年12月29日付 前田十五郎宛のもの追認(故大膳知行之内二千石)	享保9(1724)年11月25日	一紙	8

- | | | | |
|---|-------------------------|------------|----------|
| <p>10 前田綱紀知行宛行状
 印 → 前田浅丞
 ※包封「御判物三通 御印物三通」
 享保十三年申三月朔日於御目通頂戴但就在小松為名代前田兵部罷出」(10~15を同封)
 ※懸紙「前田浅丞殿」
 ※亡父沖丞遺領四百石</p> | <p>元禄7(1694)年10月9日</p> | <p>竖紙</p> | <p>8</p> |
| <p>11 前田吉徳知行宛行状
 印(吉治) → 前田権大夫
 ※包封「御判物三通 御印物三通」
 享保十三年申三月朔日於御目通頂戴但就在小松為名代前田兵部罷出」(10~15を同封)
 ※懸紙「前田権大夫とのへ」
 ※元禄13年12月27日 前田権八郎宛のもの追認 亡父浅丞知行之内130石</p> | <p>享保9(1724)年8月朔日</p> | <p>竖紙</p> | <p>8</p> |
| <p>12 前田吉徳知行宛行状
 印(印文吉治) → 前田権大夫
 ※包封「御判物三通 御印物三通」
 享保十三年申三月朔日於御目通頂戴但就在小松為名代前田兵部罷出」(10~15を同封)
 ※懸紙「前田権大夫とのへ」
 ※宝永2年6月23日前田権八郎宛綱紀宛行状追認 亡父浅丞遺領四百石</p> | <p>享保9(1724)年8月朔日</p> | <p>竖紙</p> | <p>8</p> |
| <p>13 前田吉徳知行宛行状
 (花押) → 前田権大夫
 ※包封「御判物三通 御印物三通」
 享保十三年申三月朔日於御目通頂戴但就在小松為名代前田兵部罷出」(10~15を同封)
 ※懸紙「前田権大夫殿」
 ※元禄13年12月27日 前田右衛門宛のもの追認 故大膳遺領三千石</p> | <p>享保9(1724)年11月25日</p> | <p>竖紙</p> | <p>8</p> |
| <p>14 前田吉徳知行宛行状
 (花押)吉徳 → 前田権大夫
 ※包封「御判物三通 御印物三通」
 享保十三年申三月朔日於御目通頂戴但就在小松為名代前田兵部罷出」(10~15を同封)
 ※懸紙「前田権大夫殿」
 ※宝永6年12月29日 故大膳知行之内二千石を前田十五郎に宛行との内容追認</p> | <p>享保9(1724)年11月25日</p> | <p>竖紙</p> | <p>8</p> |
| <p>15 前田吉徳知行宛行状
 (花押) → 前田権大夫
 ※包封「御判物三通 御印物三通」
 享保十三年申三月朔日於御目通頂戴但就在小松為名代前田兵部罷出」(10~15を同封)
 ※懸紙「権大夫殿」
 ※大膳遺領三千石</p> | <p>享保9(1724)年11月25日</p> | <p>竖紙</p> | <p>8</p> |
| <p>16 前田吉徳知行宛行状
 享保12年4月18日印 → 前田梅之助
 ※上包「享保十三年三月六日御印之物御目通二而頂戴 前田梅之助」
 ※領国内150石扶与
 ※包紙あり
 ※同じものの写あり</p> | <p>享保12(1727)年4月18日</p> | <p>竖紙2</p> | <p>8</p> |
| <p>17 知行宛行状
 前田重濶 → 前田主鈴
 ※上包「故主膳様御頂戴一通外二写有」
 ※懸紙あり
 ※故監物遺領三千石</p> | <p>寛延2(1749)年12月23日</p> | <p>竖紙</p> | <p>8</p> |

18 知行宛行状 前田治脩 → 前田大貳 ※上包2点「天明5年12月22日御目通頂戴」「寛延3年9月15日御目通頂戴」 ※懸紙あり ※故主膳遺領三千石	天明3(1783)年4月6日	豎紙	8
19 前田治脩知行宛行状 (花押)治脩 → 前田掃部 ※上包「御判物一通 寛政元年酉十月十九日於御目通頂戴之 前田掃部孝亮」 ※三千石	寛政元(1789)年7月10日	豎紙	8
20 知行宛行状 前田齊泰 → 前田大膳 ※上包「文政10年3月6日御前頂戴」 ※懸紙あり ※故掃部遺領三千石	文政9(1826)年12月13日	豎紙	8
21 知行宛行状 前田齊泰 → 前田順次郎 ※包紙「文政11年5月18日御目通頂戴、幼少為名代永井舍人罷出」 ※懸紙あり ※故大膳知行之内千石	文政10(1827)年12月13日	豎紙	8
22 知行宛行状 前田齊泰 → 前田順次郎 ※上包「文政13年9月11日御目通頂戴」 ※懸紙あり ※故大膳遺領三千石	文政12(1829)年7月11日	豎紙	8
23 知行宛行状 前田慶寧 → 前田政勝 ※上包あり ※父監物知行三千石	慶応4(1868)年4月朔日	豎紙	8
24 包封(先故大膳様御代御判物并付与力目録外二御書一通)	年未詳	一紙	8
25 包封(主鈴様御代二通 主膳様御代一通 御書三通)	年未詳	一紙	8
26 金沢藩給禄配分願聞届状 金沢藩 → 前田監物 ※五十俵三番目弟外喜男に配分	明治3年12月	切紙	8

E 遺書

1 前田監物遺書 前田監物 → 前田美作守 ※懸紙「前田監物遺書」(1~28を同封) ※上包「天保六年三月七日見届之前田監物遺書 前田美作守封印」	天保6(1835)年3月7日	一紙	9
2 前田監物遺書 前田監物 → 前田美作守 ※懸紙「前田監物遺書」(1~28を同封) ※上包「天保八年三月十日見届之前田監物遺書 前田美作守封印」	天保8(1837)年3月	一紙	9
3 前田監物遺書 前田監物 → 前田美作守 ※懸紙「前田監物遺書」(1~28を同封) ※上包「天保十一年正月十四日見届之前田監物遺書 前田美作守封印」	天保11(1840)年正月14日	一紙	9

4 前田監物遺書 前田監物 → 前田美作守 ※懸紙「前田監物遺書」(1~28を同封) ※上包「天保十二年三月十一日見届之前田監物遺書 前田美作守封印」	天保12(1841)年3月	一紙	9
5 前田監物遺書扣 前田監物 → 前田美作守 ※懸紙「前田監物遺書」(1~28を同封) ※端裏書「天保十二年指出候扣」	天保12(1841)年3月	一紙	9
6 前田監物遺書 前田監物 → 前田美作守 ※懸紙「前田監物遺書」(1~28を同封) ※上包「天保十四年九月六日見届之前田監物遺書 前田美作守封印」	天保14(1843)年9月6日	一紙	9
7 前田監物遺書扣 前田監物 → 前田美作守 ※懸紙「前田監物遺書」(1~28を同封) ※端裏書「天保十四年見届有之候扣」	天保14(1843)年9月6日	一紙	9
8 前田監物遺書 前田監物 → 前田美作守 ※懸紙「前田監物遺書」(1~28を同封) ※上包「弘化二年三月十一日見届之前田監物遺書 前田美作守封印」	弘化2(1845)年3月11日	一紙	9
9 前田監物遺書扣 前田監物 → 前田美作守 ※懸紙「前田監物遺書」(1~28を同封) ※端裏書「弘化二年見届之扣」	弘化2(1845)年3月11日	一紙	9
10 前田監物遺書 前田監物 → 前田美作守 ※懸紙「前田監物遺書」(1~28を同封) ※上包「弘化三年九月十一日見届之前田監物遺書 前田美作守封印」	弘化3(1846)年9月11日	一紙	9
11 前田監物遺書扣 前田監物 → 前田美作守 ※懸紙「前田監物遺書」(1~28を同封) ※端裏書「弘化三年見届之扣」	弘化3(1846)年9月11日	一紙	9
12 前田監物遺書 前田監物 → 前田美作守 ※懸紙「前田監物遺書」(1~28を同封) ※上包「弘化五年三月十五日見届之前田監物遺書 横山遠江守封印」	弘化5(1848)年3月15日	一紙	9
13 前田監物遺書扣 前田監物 → 前田美作守 ※懸紙「前田監物遺書」(1~28を同封) ※端裏書「弘化五年三月十五日見届之扣」	弘化5(1848)年3月15日	一紙	9
14 前田監物遺書 前田監物 → 前田美作守 ※懸紙「前田監物遺書」(1~28を同封) ※上包「嘉永二年三月十三日見届之前田監物遺書 前田美作守封印」	嘉永2(1849)年3月13日	一紙	9
15 前田監物遺書扣 前田監物 → 前田美作守 ※懸紙「前田監物遺書」(1~28を同封) ※端裏書「嘉永二年三月十三日見届之扣 但附札之通指図有之候事」	嘉永2(1849)年3月13日	一紙	9

16 前田監物遺書 前田監物 → 前田美作守 ※懸紙「前田監物遺書」(1~28を同封) ※上包「嘉永五年二月朔日見届之前田監物遺書 前田美作守封印」	嘉永5(1852)年2月朔日	一紙	9
17 前田監物遺書扣 前田監物 → 前田美作守 ※懸紙「前田監物遺書」(1~28を同封) ※端裏書「嘉永五年二月朔日見届之扣」	嘉永5(1852)年2月朔日	一紙	9
18 前田監物遺書 前田監物 → 前田美作守 ※懸紙「前田監物遺書」(1~28を同封) ※上包「嘉永六年三月廿七日見届之前田監物遺書 前田美作守封印」	嘉永6(1853)年3月24日	一紙	9
19 前田監物遺書扣 前田監物 → 前田美作守 ※懸紙「前田監物遺書」(1~28を同封) ※端裏書「嘉永六年三月廿四日見届之扣」	嘉永6(1853)年3月	一紙	9
20 前田監物遺書 前田監物 → 前田美作守 ※懸紙「前田監物遺書」(1~28を同封) ※上包「安政二年四月九日見届之前田監物遺書 長大隅守封印」	安政2(1855)年4月9日	一紙	9
21 前田監物遺書扣 前田監物 → 前田美作守(抹消)「長大隅守」 ※懸紙「前田監物遺書」(1~28を同封) ※端裏書「安政二年四月見届之扣」	安政2(1855)年4月	一紙	9
22 前田監物遺書 前田監物 → 本多播磨守 ※懸紙「前田監物遺書」(1~28を同封) ※上包「万延元年五月五日見届之前田監物遺書 本多播磨守封印」	万延元(1860)年5月5日	一紙	9
23 前田監物遺書 前田監物 → 長九郎左衛門 ※懸紙「前田監物遺書」(1~28を同封) ※貼紙「元治元年五月二日 → 本多播磨守」	万延元(1860)年5月5日	一紙	9
24 前田監物遺書 前田監物 → 本多播磨守 ※懸紙「前田監物遺書」(1~28を同封) ※上包「元治元年五月二日見届之前田監物遺書 本多播磨守封印」	元治元(1864)年5月2日	一紙	9
25 前田監物遺書 前田監物 → 前田弾番 ※懸紙「前田監物遺書」(1~28を同封)	慶応4(1868)年4月27日	一紙	9
26 前田監物遺書 ※未開封 ※懸紙「前田監物遺書」(1~28を同封) ※上包「慶応四年四月廿八日見届之前田監物遺書 前田弾番封印」	慶応4(1868)年4月28日		9
27 前田忠山翁遺書 前田忠山翁 → 前田土佐守 ※懸紙「前田監物遺書」(1~28を同封) ※上包「慶応四年九月九日見届之前田忠山翁遺書」	慶応4(1868)年9月9日	一紙	9
28 前田監物遺書 ※懸紙「前田監物遺書」(1~28を同封)	年未詳	一紙	9

F 屋敷

1 大膳拝領屋敷之儀覚書 ※①~⑤を縦立 ①屋敷地打渡歩数書上 武部四郎兵衛・山本久左衛門・高山勘兵衛 → ②屋敷歩数指引覚 ③御請地覚 ④川淵御屋敷歩数書上 ⑤川淵御屋敷地打渡覚	5月16日 年未詳 未6月 年未詳 元禄3(1690)年4月17日 享保10(1725)年3月21日	続紙 袋綴(8丁)	10 10
2 私先居屋舗家建具疊数等之帳 前田監物 → 奥村伊予守			
3 両御屋敷御給図御指出之儀二付歩数調理書等 ※上包「両御屋舗歩数調理書入」 ①両御屋敷御請取之覚 ②御上屋舗総御囲内坪数調理書 ③御下屋舗惣歩数調理書 ④惣御囲等歩数調理書	天保2(1831)年 年未詳 癸巳12月 年未詳 年未詳	切紙・切綴紙4枚	10
4 故大膳拝領下屋舗之儀御尋に付答書 前田大膳 → 前田美作守	戊6月23日	一紙	10
5 屋敷地打渡歩数書上 武部四郎兵衛・山本久左衛門・高山勘兵衛 → ※正保5年9月4日御屋敷奉行打渡野帳之写	5月16日	一紙	10
6 私屋敷拝領次第覚 前田大膳 → 奥(村)因幡	8月	続紙	10
7 先故大膳家屋敷共振替之儀覚書	年未詳	切紙	10
8 当屋敷部数等之覚 ※包紙「当屋敷部数等之覚」	年未詳		10

G 家政

1 口宣案写 ※「慶長十八年八月十日 大和守様りんし前田帯刀様ヨリ 享保十四年九月十一日出之御状二申来り同九月廿九日二帯刀様江被進 昔原利孝」	慶長18(1613)年8月10日	一紙3枚	11
2 与力預置状 高光(花押) → 前田主膳 ※上包「故大膳様御代御書 一通」 ※「相付与力之事 七人 知行合千石」 七人の知行・名前を記載	寛永20(1643)年11月10日	竖紙	11
3 前田冲丞死去に付知行所付指止請取置申渡状 山崎源五左衛門 → 前田内匠	癸酉(元禄6(1693)年)9月20日	切続紙	11
4 御先祖様方御遠忌	嘉永4(1851)年11月	袋綴(57丁)	11
5 家来知行高等交名帳 前田監物	巳8月	袋綴(6丁)	12
6 雁の絵一覽に付書状 狩野法印 → (前田主膳) ※懸紙「永真添状」 ※「羅意(力)筆二雁之絵代金三枚」 雁絵は羅意(力)筆	3月24日	切紙	12
7 了栄書状 了栄 → 前主膳 ※包封「了添状」	霜月20日	切続紙	12

8 法名等写 ※最後の法名「文化九年十一月六日胎死 如幼禪童女 墓所野田山」	年未詳	袋綴(8丁)	12
9 監物様方御代々様等御法号	年未詳	袋綴(4丁)	12
10 式部様方御代々様等御法号	年未詳	袋綴(4丁)	12
11 故左京様方御代々様等御法号	年未詳	袋綴(6丁)	12
12 旧家来人名簿 加賀金沢小橋前田監物	年未詳	横帳(6丁)	12
13 武芸心得覚	年未詳	一紙	12

H 免許状

1 立合七首之詠歌 矢野七郎左衛門倫直・矢野久左衛門綱倫 → 菅原孝亮	安永10(1781)年4月吉日	卷子	13
2 立合七首之詠歌 矢野久左衛門有倫・矢野三内義英 → 前田八重松	文政5(1822)年5月吉日	卷子	13
3 立合七首之詠歌 矢野久左衛門有倫 → 菅原孝連 ※文政3年5月吉日 矢野久左衛門有倫 → 菅原孝成 ※文政3年5月吉日 矢野久左衛門有倫 → 菅原孝成	天保8(1837)年3月吉日	卷子	13
4 立合七首之詠歌 矢野久左衛門有倫・矢野三内義英 → 前田敬之助	天保8(1837)年3月吉日	卷子	13
5 立合七首之詠歌 矢野三内忠倫・矢野策平察倫 → 菅原孝昭 ※関流	明治元(1868)年12月吉日	卷子	13
6 吉田流弓早前之條々 吉田辰次郎淑茂 → 前田掃部	寛政元(1789)年2月吉日	卷子	13
7 吉田流弓條々 吉田才一郎茂延 → 前田右門	寛政7(1795)年12月吉日	卷子	13
8 吉田流弓條々 吉田才一郎茂延 → 前田掃部	文化元(1804)年2月吉日	卷子	13
9 吉田流手前段々 吉田才一郎茂延 → 前田大膳	文化5(1808)年12月吉日	卷子	13
10 吉田流手前條々 吉田才一郎茂延・吉田孝之丞茂有 → 前田碧三郎	文化14(1817)年12月吉日	卷子	13
11 吉田流手前條々 吉田才一郎茂延・吉田孝之丞茂有 → 前田八重松	文化14(1817)年12月吉日	卷子	13
12 吉田流弓手前之條々 吉田左門茂厚 → 前田敬之助	天保元(1830)年12月吉日	卷子	13
13 吉田流弓手前之條々 吉田左門茂厚 → 前田監物	天保2(1831)年正月21日	卷子	13
14 吉田流弓條々 吉田晩山茂厚 → 前田政勝	慶応2(1866)年7月吉日	卷子	13
15 吉田流弓法目錄 吉田光政 → 前田孝央	明治	卷子	13
16 甲陽軍鑑全部軍配相伝之品目 有沢委右衛門有貞 → 前田掃部	寛政12(1800)年11月吉日	卷子	13
17 甲陽軍鑑末書等相伝 有沢才右衛門平貞庸・有沢森右衛門平師貞 → 前田掃部	文化9(1812)年7月吉日	卷子	14
18 当流初段之第一 明石数右衛門定之 → 前田八重松	文政2(1819)年正月	卷子	14

19 当流初段之第一 明石数右衛門 → 前田碧三郎	文政2(1819)年	卷子	14
20 拔伝方初授 明石数右衛門重道 → 前田秀松	文久元(1861)年	卷子	14
21 相心流居合乾之巻歌目錄 萩原武左衛門秀庸 → 前田大膳	文政2(1819)年6月	卷子	14
22 相心流居合乾之巻歌目錄 萩原武左衛門秀庸 → 前田大膳	文政6(1823)年5月13日	卷子	14
23 平日稽古居会曲尺合鏡之巻 萩原武左衛門秀庸 → 前田八重松	文政6(1823)年5月13日	卷子	14
24 平日稽古居会曲尺合鏡之巻 萩原武左衛門秀庸 → 前田八重松	文政6(1823)年5月13日	卷子	14
25 平日稽古居会曲尺合鏡之巻 萩原武左衛門秀庸 → 前田碧三郎	文政6(1823)年5月13日	卷子	14
26 相心流居合乾之巻歌目錄 萩原武左衛門秀庸 → 前田碧三郎	文政6(1823)年5月13日	卷子	14
27 柔術中通巻 五十嵐庄助貞固 → 飯田恒三郎	天保6(1835)年12月	卷子	14
28 当流初段第一 金子安太郎安則 → 前田政勝	慶応元(1865)年5月吉日	卷子	14
29 小笠原流軍儀免許状 石山彦兵衛 → 前権太夫様御近習衆	享保3(1718)年7月11日	卷子	14
30 穴沢流長太刀免許状(後欠)	年未詳	切紙	14

I その他

1 刀一覽に付書状 本阿弥十郎右衛門親俊(花押) → (宛所切断欠損) 参人々御中 ※懸紙「家次御刀添状」 ※御国(加賀)家次銘の刀正真と鑑定 長サ貳尺四寸五分半 代金子五枚	(天明4(1784)年)11月3日	折紙	15
2 和漢書画・印補正上	寛政11(1799)年己未	手帳板本	15
3 社造堂二百年御祭会奉納千句連歌発句 ※神社名は未詳	安政2(1855)年3月25日	折紙2枚	15
4 無銘大造刀一覽に付書状 本阿弥喜三三忠恕、門人黒坂太兵衛忠直(印) → ※掛紙「一文字助包(かね)札 巻通」 ※備前国福岡一文字助包と鑑定	亥2月	折紙	15
5 兼元刀添状 本阿弥助左衛門永清 → (宛所切断欠損) ※上包「兼元刀添状」	7月26日	折紙	15
6 冷泉為相脚三首切掛物樋口求雨添状 ※包紙あり ※袖に付札「豊嶋藤兵衛」	7月28日	切紙紙	15
7 和歌拝見に付書状 樋口□□ → □田又右衛門	10月14日	切紙紙	15
8 小鍛冶宗近御薙刀拭紙 ※包封2あり ※「小鍛冶宗近御長刀文化五年本間弥喜三次研被仰付、其節之拭紙表納戸奉行ヨリ 本阿弥江申入申受置能遊百難奇特有之事古キ伝ニ而覽童ノ日碑ニモアリ」	年未詳	切紙2枚	15

9 武器絵形 前田監物 ※彩色	年未詳	横帳(12丁)	16
10 弓術二関スル書類之覚	年未詳	袋綴(2丁)	16
11 小脇指目録	年未詳	竖紙	16
12 守護護身法	年未詳	折本	16
13 冷泉為相脚三首之切 ※包紙あり ※冷泉為相書状二点(年記なし)	年未詳	切続紙2枚	16
14 南無天満大自在天神記帳	年未詳	折紙	16
15 雷電神社 ※上野国佐位郡伊与久郷鎮座	年未詳	卷子	16
16 画帖	年未詳	卷子	16
17 ぼたん圖 ※紙本彩色	年未詳	卷子	16
18 縁唐草	年未詳	3点	16

J 絵図

【屋敷図】

1 岩根町・水車町両御屋敷之覚 ※包封「天保二年岩根町水車町元両屋鋪絵圖入 卯三月改置 監物事前田孝央」(1~12を同封) ※「天明元年 大矢敬福 浅野川小橋爪居屋敷 河北郡大衆免村下屋敷 利常代に先代大膳拝領」	天明元(1781)年4月29日	袋綴2冊(4丁)	17
2 上屋敷平面圖(袋入り) ※包封「天保二年岩根町水車町元両屋鋪絵圖入 卯三月改置 監物事前田孝央」(1~12を同封) ※詳細な間取圖	天保2(1831)年3月	一鋪92×56cm	17
3 岩根町前田監物上屋敷圖 前田監物 ※包封「天保二年岩根町水車町元両屋鋪絵圖入 卯三月改置 監物事前田孝央」(1~12を同封) ※小橋爪の精度のよい地面圖。御次御用町絵圖に關係するものか。	天保2(1831)年3月	一鋪46×61cm	17
4 人持前田監物下屋鋪圖 ※包封「天保二年岩根町水車町元両屋鋪絵圖入 卯三月改置 監物事前田孝央」(1~12を同封) ※前田監物写	天保2(1831)年3月	一鋪47×33cm	17
5 下屋敷惣絵圖 前田監物 ※包封「天保二年岩根町水車町元両屋鋪絵圖入 卯三月改置 監物事前田孝央」(1~12を同封)	天保2(1831)年9月	一鋪43×28cm	17
6 前田監物下屋敷惣絵圖 ※包封「天保二年岩根町水車町元両屋鋪絵圖入 卯三月改置 監物事前田孝央」(1~12を同封) ※前田監物作成	万延元(1860)年閏3月	一鋪35×48cm	17
7 下屋敷之内家来共二指遣候地面等圖 ※包封「天保二年岩根町水車町元両屋鋪絵圖入 卯三月改置 監物事前田孝央」(1~12を同封) ※文久元年「歩数御改也」	文久元(1861)年3月	一鋪72×35cm	17
8 浅野水車町前田潤屋下屋鋪絵圖 ※包封「天保二年岩根町水車町元両屋鋪絵圖入 卯三月改置 監物事前田孝央」(1~12を同封) ※端裏書「下屋敷是迄より家来江澄置候地元惣絵圖」	明治初年	一鋪46×36cm	17
9 岩根町上屋敷明治三年元地面切出之節惣絵圖 ※包封「天保二年岩根町水車町元両屋鋪絵圖入 卯三月改置 監物事前田孝央」(1~12を同封) ※前田潤屋著	明治4(1871)年10月	一鋪35×47.5cm	17

10	明治十二年七月十四日金沢区下浅野丁拾番邸屋敷 ※包封「天保二年岩根町水車町元両屋鋪繪圖入 卯三月改置 監物事前田孝央」(1~12を同封) ※元芝木義久家地面共買求メ	明治12(1879)年	一鋪40×27.5cm	17
11	岩根町地元惣繪圖 ※包封「天保二年岩根町水車町元両屋鋪繪圖入 卯三月改置 監物事前田孝央」(1~12を同封)	年未詳	一鋪48×63cm	17
12	屋敷圖 ※包封「天保二年岩根町水車町元両屋鋪繪圖入 卯三月改置 監物事前田孝央」(1~12を同封)	年未詳	一鋪27.5×37cm	17
13	人持組前田監物屋敷圖 ※包紙あり	天保2(1831)年3月	一鋪46×56cm	17
【小松】				
14	小松御城惣御廊繪圖 ※包袋「嘉永二年八月」(14~20を同封) ※彩色	嘉永2(1849)年	一鋪155×130cm	17
15	小松御城御館并御櫓二階御亭仕切御亭御城番北南御貸屋等繪圖 ※包袋「嘉永二年八月」(14~20を同封) ①小松御城中御館之繪圖 ②小松御城番南御貸屋繪圖 ③小松御城番北御貸屋繪圖 ④御櫓圖 三枚之内 ⑤御亭之圖 三枚之内(起繪圖) ⑥御亭圖 三枚之内(起繪圖) ⑦二階御亭・仕切御亭等圖	嘉永2(1849)年	一鋪 7枚 63×59cm 28×40.5cm 41.5×60.5cm 28×40cm 28×38cm 28×31.5cm 24×102.5cm	17
16	御巡見之節御間御通筋繪圖 ※包袋「嘉永二年八月」(14~20を同封)	嘉永2(1849)年	一鋪66×68cm	18
17	小松城下圖 ※包袋「嘉永二年八月」(14~20を同封) ※彩色	嘉永2(1849)年	一鋪117.5×109cm	18
18	能美郡繪圖 ※包袋「嘉永二年八月」(14~20を同封) ※彩色	嘉永2(1849)年	一鋪121×76cm	18
19	小松町方繪圖 ※包袋「嘉永二年八月」(14~20を同封) ※彩色	嘉永2(1849)年	一鋪54×40cm	18
20	嘉永二年御巡見の節小松城施設書上手扣 ※包袋「嘉永二年八月」(14~20を同封) ※前田監物孝運作成	嘉永2(1849)年	袋綴(23丁)	18
21	小松御城等 ※彩色	年未詳	一鋪48×68.5cm	18
22	小松御本丸御殿之圖 ※曲尺二分一間割	年未詳	一鋪35×48cm	18
【加越能】				
23	加越能三州略圖 ※彩色	年未詳	一鋪57×27cm	18
24	羽咋郡富来組福浦領より笹波領迄海岸測量分見圖 ※彩色 ※測量人井田村与七郎	文久3(1863)年6月	一鋪40×110cm	18

25 羽喰郡富来組福浦海岸等見通り分見図 ※彩色 ※式曲尺十間三分磁石目盛三百六十度	年未詳	一鋪41×33cm	18
26 羽咋郡富木組境より鳳至郡境まで海岸絵図 前田 ※彩色	年未詳	一鋪56×60cm	18
27 金沢城下絵図 ※彩色	年未詳	一鋪92×84cm	18
28 立山大地震ノ図 ※彩色 ※「安政五年二月廿五日夜大地震立山温泉井二山々姿地不思儀為体此図面二書頭入也」	年未詳	一鋪84.5×79cm	18
29 上下新川郡絵図 ※上包「上下新川郡一町五厘略絵図」 ※彩色	年未詳	一鋪107.5×75cm	19
30 越中四郡絵図 ※彩色	年未詳	一鋪73×79.5cm	19
31 射水郡絵図 ※彩色	年未詳	一鋪59×70cm	19
【江戸】			
32 宝永三江戸図鑑 ※木版 彩色 ※図工石河流宜 江戸図林太兵衛東陽中本町	宝永2(1705)年	一鋪102×161cm	19
33 分間江戸大絵図 ※木版 彩色 ※江戸日本橋 吾肆 須原治右衛門蔵板	享保9(1724)年	一鋪134×170cm	19
34 分道本所大絵図(坤) ※木版 彩色	年未詳	一鋪68×101cm	19
35 同江東本所図鑑 ※木版 彩色	年未詳	一鋪70×103cm	19
【その他】			
36 山城絵図	年未詳	切統紙	19
37 平山城図 有沢永貞 ※彩色	年未詳	一鋪40×55.5cm	19
38 平山城図 ※彩色	年未詳	一鋪36×45cm	19
39 城縄張図 有沢永貞 ※彩色	年未詳	一鋪40.5×56cm	19
40 城縄張図 有沢永貞 ※彩色	年未詳	一鋪40.5×56cm	19
41 山城図 有沢永貞 ※彩色	年未詳	一鋪40.5×55.5cm	19
42 平城図 有沢永貞 ※彩色	年未詳	一鋪40×56cm	19

77116No

43 平城縄張図

※彩色

年未詳

一鋪36×88cm

19

44 神谷内山構場絵図

年未詳

一鋪79×86cm

19

前田大膳家文書目録 (近代)

ファイルNO.

資料名	年代	形態	
A 辞令書			
包紙「故孝央辞令書」			
※封筒1、罫紙1			
※84通(A1~A85まで、A3を除く)を包み一括してある			
1 教導職十二級試補辞令	明治6(1873)年11月29日	切紙	A
少教正前田利豊 → 前田孝央			
2 (能美郡上牧村)梯天神社祠官辞令	明治7(1874)年1月15日	切紙	A
石川県 → 前田孝央			
3 尾山神社神官教会講札	明治7(1874)年1月26日	切紙2枚	A
加賀国第拾四区金沢馬場二番町前田孝央			
4 少講義兼補辞令	明治7(1874)年4月23日	一紙	A
(印文・教部省) → 梯天神社祠官前田孝央			
5 庶務課転任辞令	明治7(1874)年5月22日	切紙	A
石川県中教院 → 少講義前田孝央			
6 脱教係申付辞令	明治7(1874)年9月2日	切紙	A
石川県中教院 → 少講義前田孝央			
7 出庁申付状	明治7(1874)年9月24日	切紙	A
石川県庁 → 前田孝央			
※封筒あり			
8 石川県五郎嶋村小浜神社祠官辞令	明治7(1874)年9月25日	切紙	A
石川県 → 梯神社祠官兼少講義前田孝央			
9 第二一番神風講社副取締辞令	明治7(1874)年10月19日	切紙	A
祭主大教正三条西季知 → 小浜神社祠官少講義前田孝央			
10 庶務課転任辞令	明治8(1875)年3月4日	切紙	A
石川県中教院 → 少講義前田孝央			
11 学資金献納要状	明治8(1875)年9月19日	切紙	A
石川県 → 前田孝央			
12 分課庶務兼三等講師辞令	明治9(1876)年4月8日	切紙	A
神道事務分局 → 少講義前田孝央			
13 石川県管内能登全国巡回脱教辞令	明治9(1876)年5月26日	切紙	A
石川県下金沢神道事務分局 → 小浜神社祠官少講義前田孝央			
14 第貳百壱番神風講社副取締辞職願	明治9(1876)年8月23日	罫紙	A
小浜神社祠官兼少講義前田孝央 → 神官司廳			
15 (石川県五郎嶋村)小浜神社祠官依願免辞令	明治9(1876)年9月21日	一紙	A
石川県 → 前田孝央			
16 退職願返戻通知書	明治9(1876)年10月7日	罫紙	A
新潟本部神宮教会所 → 小浜神社祠官兼少講義前田孝央			
17 神道第二部教導職所属辞令	明治9(1876)年10月20日	切紙	A
神道第二部教導職引受大教正久我建通代理権大教正鴻雪爪 → 少講義前田孝央			
18 依願免職辞令	明治12(1879)年3月18日	一紙	A
内務省 → 少講義前田孝央			
※押印なし			
19 石川県金沢区勸業委員辞令	明治17(1884)年8月30日	切紙	A
石川県 → 前田孝央			

20 金沢区聯合町会職員当選辞令 石川県金沢区味噌蔵町下中丁等戸長役場 → 並木下町十四番地前田孝央	明治17(1884)年9月3日	郵便	A
21 石川県勸業諮問会員辞令 石川県 → 前田孝央	明治17(1884)年12月4日	切紙	A
22 筆生庶務科附属辞令 石川県金沢区役所 → 前田孝央	明治18(1885)年9月2日	切紙	A
23 勸業諮問会員依願免辞令 石川県 → 前田孝央	明治18(1885)年9月15日	切紙	A
24 金沢区雇第一科附属辞令 石川県金沢区役所 → 前田孝央	明治19(1886)年5月13日	切紙	A
25 日給辞令 石川県金沢区役所 → 前田孝央	明治19(1886)年7月23日	切紙	A
26 筆生辞令 石川県金沢区役所 → 雇前田孝央 ※但日給金拾五銭	明治19(1886)年9月30日	切紙	A
27 第一科附属辞令 石川県金沢区役所 → 前田孝央	明治19(1886)年9月30日	郵便	A
28 第一課附属辞令 石川県金沢区役所 → 前田孝央	明治19(1886)年12月1日	郵便	A
29 職務勸励慰勞金給与辞令 石川県金沢区役所 → 前田孝央	明治19(1886)年12月23日	切紙	A
30 日給辞令 石川県金沢区役所 → 前田孝央 ※日給拾七銭	明治20(1887)年12月26日	切紙	A
31 並木下町衛生組長選定辞令 石川県金沢区殿町外八拾八ヶ町戸長役場 → 前田孝央	明治21(1888)年8月	郵便	A
32 勸励慰勞金給与辞令 石川県金沢区役所 → 前田孝央	明治21(1888)年12月26日	切紙	A
33 第一課勸業係辞令 石川県金沢区役所 → 前田孝央	明治22(1889)年3月30日	郵便	A
34 金沢区用掛辞令 石川県金沢区役所 → 前田孝央	明治22(1889)年3月30日	切紙	A
35 金沢市書記任用辞令 金沢市参事会 → 前田孝央	明治22(1889)年6月28日	一紙	A
36 農商係辞令 金沢市役所 → 前田孝央	明治22(1889)年7月1日	郵便	A
37 第四課勸業係辞令 金沢市役所 → 前田孝央	明治22(1889)年12月2日	郵便	A
38 第五部勸業主任 金沢市役所 → 前田孝央	明治23(1890)年9月11日	郵便	A
39 金沢市書記任用辞令 金沢市参事会 → 前田孝央	明治23(1890)年12月6日	一紙	A
40 第二部勸業係 金沢市役所 → 前田孝央	明治23(1890)年12月6日	郵便	A
41 月給辞令 金沢市参事会 → 前田孝央	明治24(1891)年4月1日	切紙	A
42 金沢商業会議所選舉委員辞令 金沢市長稻垣義方 → 前田孝央	明治24(1891)年4月10日	郵便	A

43 転任辞令 金沢市参事会 → 前田孝央 ※書記→備	明治25(1892)年10月15日	切紙	A
44 勸業諮問会出会辞令 金沢市役所 → 前田孝央	明治26(1893)年10月13日	郵便紙	A
45 庶務係附屬辞令 金沢市役所 → 前田孝央	明治26(1893)年11月17日	郵便紙	A
46 職務勉勵慰勞金給与辞令 金沢市参事会 → 前田孝央	明治26(1893)年12月25日	切紙	A
47 関西連合府県共進会事務整理委員辞令 金沢市役所 → 前田孝央	明治27(1894)年1月18日	郵便紙	A
48 第四回内国勸業博覧会金沢市事務整理委員辞令 金沢市役所 → 前田孝央	明治27(1894)年3月22日	郵便紙	A
49 金沢商業会議所選挙委員辞令 金沢市役所 → 前田孝央	明治27(1894)年3月28日	郵便紙	A
50 関西蚕糸業大会準備委員依頼状 関西蚕糸業大会会頭前田正名 → 前田孝央	明治27(1894)年6月22日	切紙	A
51 職務勉勵慰勞金給与辞令 金沢市参事会 → 前田孝央	明治27(1894)年12月25日	切紙	A
52 金沢商業会議所改選并二補欠選挙委員辞令 金沢市長長谷川準也 → 前田孝央	明治28(1895)年3月2日	郵便紙	A
53 第四回内国勸業博覧会に付、京都出張辞令 金沢市役所 → 前田孝央	明治28(1895)年5月6日	郵便紙	A
54 金沢市書記任用辞令 金沢市参事会 → 前田孝央	明治28(1895)年8月1日	一紙	A
55 勸業諮問会出会辞令 金沢市役所 → 前田孝央	明治28(1895)年9月27日	郵便紙	A
56 職務勉勵慰勞金給与辞令 金沢市参事会 → 前田孝央	明治28(1895)年12月28日	切紙	A
57 第六回関西連合府県共進会事務整理委員辞令 金沢市役所 → 前田孝央	明治29(1896)年4月9日	郵便紙	A
58 師団用地・資金寄附方勸奨委員辞令 金沢市役所 → 前田孝央	明治29(1896)年5月14日	郵便紙	A
59 師団用地献納方第十一区域勸奨委員委嘱状 金沢市長長谷川準也 → 前田孝央	明治29(1896)年6月8日	郵便紙	A
60 第二回水産博覧会事務整理委員辞令 金沢市役所 → 前田孝央	明治29(1896)年8月25日	郵便紙	A
61 月俸辞令 金沢市参事会 → 前田孝央	明治29(1896)年12月28日	一紙	A
62 大日本武徳会地方委員嘱託状 大日本武徳会長山田信道 → 前田孝央	明治30(1897)年2月13日	一紙	A
63 月俸辞令 金沢市参事会 → 前田孝央	明治30(1897)年4月15日	一紙	A
64 日清戦争軍資金献納褒状 石川県知事古沢滋 → 前田孝央	明治30(1897)年6月1日	郵便紙	A
65 統計材料調査委員辞令 金沢市役所 → 前田孝央	明治30(1897)年7月10日	郵便紙	A
66 豊国会事務員嘱託辞令 豊国会石川県委員長古沢滋 → 前田孝央	明治30(1897)年11月27日	一紙	A

67 解任辞令 金沢市参事会 → 前田孝央	明治30(1897)年12月11日	一紙	A
68 豊国会事務員囑託解任辞令 豊国会石川県委員長古沢滋 → 前田孝央	明治31(1898)年1月28日	一紙	A
69 金沢市書記任用辞令 金沢市参事会 → 前田孝央	明治31(1898)年2月16日	一紙	A
70 第二課勸業分業辞令 金沢市役所 → 前田孝央	明治31(1898)年2月16日	郵便紙	A
71 豊国会事務員囑託辞令 豊国会石川県委員長古沢滋 → 前田孝央	明治31(1898)年2月23日	一紙	A
72 豊本閣墳墓修築及三百年祭に賛助に付表彰状 豊国会会長侯爵黒田長成 → 前田孝央	明治31(1898)年3月25日	一紙	A
73 職務勉勵慰勞金給与辞令 金沢市参事会 → 前田孝英(央)	明治31(1898)年3月31日	切紙	A
74 月俸辞令 金沢市参事会 → 前田孝央	明治31(1898)年4月22日	一紙	A
75 月俸辞令 金沢市参事会 → 前田孝央	明治31(1898)年6月22日	一紙	A
76 依願解任辞令 金沢市参事会 → 前田孝央	明治31(1898)年6月23日	一紙	A
77 石川県工業学校書記辞令 石川県 → 前田孝央	明治31(1898)年6月25日	一紙	A
78 月俸給与辞令 石川県 → 石川県工業学校書記前田孝央 ※月俸拾貳円	明治31(1898)年6月25日	一紙	A
79 本職並兼職依願免辞令及添書 ①石川県 → 石川県工業学校書記兼舎監心得前田孝央 ②辞令回達状 石川県工業学校 → 前田孝央	明治32(1899)年5月25日	一紙	A
80 履歴書 前田孝央(ノリヒデ・旧名監物)	明治32(1899)年5月25日	郵便紙	A
81 履歴書扣 前田孝央(ノリヒデ)	明治32(1899)年7月8日	郵便紙綴(2丁)	A
82 裁判所関係辞令 ※封筒あり ①七尾区裁判所雇辞令 金沢地方裁判所 → 前田孝央 ②金沢区裁判所雇辞令 金沢地裁 → 前田孝央 ③職務勉勵賞与辞令 金沢地裁 → 前田孝央 ④月給辞令 金沢地裁 → 前田孝央 ⑤賞与辞令 金沢地裁 → 前田孝央	明治32(1899)年7月8日 明治32(1899)年10月12日 明治32(1899)年12月25日	郵便紙5枚	A
83 東京前田孝階様へ預け置ノ当系系図書類之控	明治34(1901)年10月	袋綴(7丁)	A

84 前田孝央履歴書 ※孝央(のりひで)旧名監物 明治6年より教道職 明治17年より勸業委員 明治19年金沢区雇(事務) 明治22~31年金沢市書記 明治31年石川県工業学校書記 明治32年七尾区才判所雇	年未詳	郵便紙2枚	A
85 加賀国第一番組長名札 印(印文・石川県神道事務分局) → 小浜神社祠官兼少講義前田孝央	年未詳	切紙	A
B 与力知請願			
1 知行改高給与状 金沢藩 → 前田孝昭 ※元知行高三千石内与力知千石改高貳百俵三斗貳升九合 ※包紙あり	明治2(1869)年10月	切紙	B
2 家督相続の際旧藩主ヨリ下賜ノ判物写 ※慶応4年4月朔日 前田慶寧知行宛状 前田慶寧 → 前田政勝 ※明治2年年10月 金沢藩給与状 金沢藩 → 前田孝昭 ※与力知請願一件資料の一つ	明治2(1869)年11月27日	一紙	B
3 士族名書上 包封「家禄償典処分による出願下書類(一括)」 ※20通(B4~B23まで)を包み一括してある	明治9(1876)年6月 明治30(1897)年	郵便紙	B
4 辞職願雛形 → 内務卿 伊藤博文	明治12(1879)年2月10日	切続紙	B
5 戸籍写	明治25(1892)年2月写	郵便綴(2丁)	B
6 家禄処分に付調査作成依頼書 松平康保 → 前田孝央 ※封筒あり(封筒の差出は前田栄次郎)	明治31(1898)年5月1日	切続紙、切紙(印刷)	B
7 奉還家禄不足願に対し公債証書御下賜願 前田孝夫 → 大蔵大臣松田政久	明治31(1898)年10月10日	郵便等綴(3丁)	B
8 旧新戸籍證明書御下渡願(下書) 前田孝央 → 市長	明治31(1898)年	郵便紙	B
9 養父前田孝央請願の家禄与力の件に付書状 多賀直春 → 前田孝英	(明治40(1907)年)4月24日	切続紙	B
10 与力知請願の件に付書状 多賀直春 → 前田孝英	明治40(1907)年4月30日消印	ハガキ	B
11 与力に関する不明点問い合わせに付書状 片岡益治 → 前田孝央 ※旧住所など ※もとは切続紙(継ぎ目はずれ) ※封筒あり	(大正2(1913)年)2月25日	切紙(2枚)	B
12 与力知のことに付書状 片岡益治 → 前田(孝央) ※与力知のうち明知は除知とならない件承知のこと ※封筒あり	大正2(1913)年2月28日	切紙	B
13 行政訴訟の件に付書状 前田式部 → 前田孝英 ※封筒あり	(大正8(1919)年)6月26日	切続紙	B

14 行政訴訟に関する契約書・訴訟委任状に調印送付依頼状 奥村則英・多賀直春・前田式部・前田以孝 → 前田孝英 ※弁護士との契約書とあわせて2通	大正8(1919)年7月1日	一紙(2枚)	B
15 行政訴訟の弁護士の件に付書状 前田式部 → 前田孝英 ※領収証、金七円(行政訴訟に関する経費の内) ※封筒あり	大正8(1919)年7月7日	切紙(印刷)、切続紙	B
16 行政訴訟の書類等準備に付書状 奥村則英・多賀直春・前田式部・前田以孝 → 前田孝英 ※封筒あり	大正8(1919)年8月14日	一紙(印刷)	B
17 委任状修正依頼書状 前田式部等 → 前田孝英 ※行政訴訟提出の件、弁護士一名追加撰定するに付	(大正8(1919)年)9月3日	切紙	B
18 行政訴訟経費及び委任状領収に付書状 前田式部 → 前田孝英 ※領収書金六円 ※封筒あり	大正8(1919)年9月8日	切続紙、切紙(印刷)	B
19 御尋の書類等なしに付書状 松平康幹 → 前田孝英 ※与力知に関する書類と思われる ※封筒あり	8月27日	切続紙	B
20 家督相続届難形	年未詳	切続紙、切紙	B
21 禄高換金相場に付書状 ※明治7年6月中まで 一石につき3円 明治7年7月~12月 一石につき3円50銭 明治8年 一石につき5円87銭	年未詳	野紙	B
22 家禄償典に関する条文写	年未詳	野紙	B
23 封筒 前田式部 → 前田孝英 ※封筒のみ	(大正8(1919)年)6月26日	封筒	B
24 前田孝夫旧知行高与力知高書付 ※与力知訴訟一件	明治31(1898)年2月	一紙	B
25 与力知請願二関スル各書類 請願人惣代金沢市長土堀一番丁今枝直規 → 石川県知事村上發雄	明治35(1902)年10月	小帳(印刷)	B
26 与力知請願却下二付訴訟団報告書 ※与力知請願一件 ※封筒あり	大正8(1919)年11月	一冊	B
27 与力知一件訴訟団への委任状等 ※与力知訴訟一件	大正8(1919)年	一紙	B
28 与力知請願訴訟二関スル回答書類控	大正8(1919)年	こより綴(4丁)	B
29 第三回報告 ※委員奥村則英・同多賀直春・同前田以孝・同前田式部	大正11(1922)年9月	小帳(印刷)	B
C 訴訟一件			
1 願書等類 ※家内出処誕生日御届之事 給録之内献米願之事 等	明治5(1872)~8(1875)年	野紙袋綴(13丁)	C
2 御布令留 前田孝央 → ※土地に関する規則	明治6(1873)年	袋綴(6丁)	C

3 借入証文扣 旧価掛 →	明治9(1876)年7月より	郵便袋綴(9丁)	C
4 立換金并損害要償控訴之答 平岡重五郎 他9人 → 大蔵卿大隈重信 ※被告惣代人前田孝央	明治10(1877)年2月10日	郵便袋綴(4丁)	C
5 裁決書 ※原告森弥吉、被告前田孝央	明治11(1878)年1月10日	郵便袋綴(7丁)	C
6 立換金及損害要償之訴状	明治15(1882)年8月21日	郵便袋綴(14枚)	C
7 明治十五年第六百五十三号裁判官渡書 金沢始審裁判所 → ※原告常楽彦三、被告藤本安三郎・五十嵐盤・沢田六三郎・山脇正交・岩田基吉	明治16(1883)年1月17日	郵便袋綴(9丁)	C
8 宮崎友三書状 宮崎友三 → 前田孝央	明治16(1883)年4月7日	郵便	C
9 裁判官渡書写 大阪指訴才判所 → 原告代理人窪田熊太郎・被告代理人桜井紋太郎	明治16(1883)年7月23日	一紙	C
10 召喚願 ※原告常楽彦三より被告宮崎友三・前田孝央・内藤正理の召喚願	明治16(1883)年8月18日	郵便袋綴(2丁)	C
11 告訴に取り懸に付書状 南弥一 → 前田孝央 ※包紙あり	明治16(1883)年9月2日	切紙	C
12 裁判書類送付に付書状 宮崎友三 → 前田孝央 ※包紙あり	(明治17(1884)年力)4月15日	郵便	C
13 裁判に付書状 ミナミ(南弥一) → 前田孝央 ※包紙あり	(明治17(1884)年力)4月16日	切紙2枚	C
14 伝籍届 中条八十男	明治31(1898)年8月	郵便	C
15 裁判の件に付書状 南弥一 → 前田孝央 ※包紙あり	4月8日	切続紙・切紙	C
16 判決文面の件に付書状 南弥一 → 前田孝央 ※包紙あり	8月8日	切紙	C
17 富山裁判所へ召喚につき書状 南弥一 → 前田孝央 ※包紙あり		切続紙	C
18 戸籍写 ※戸主中条八十男	年未詳	郵便綴	C
19 包袋「條約書入 発起人」	明治9(1876)年12月		C
20 包封 ※富山県曲輪 宮崎友三 → 前田孝央 ※富山県曲輪 宮崎友三 → 前田孝央	4月15日 8月21日	2枚	C
D 野田山墓地			
1 先祖遠忌簿	明治7(1874)年1月	郵便綴(11丁)	D
2 御先祖様御遠忌覚 袋「侯爵用弁方与地所交渉二関スル書類(一括)」 ※13通(D3~D15まで)を包み一括してある	(明治)	袋綴(5丁)	D

3 野田山墓地前田侯爵家へ返還勧告に付書状 (前田家御用弁方)野口 → 前田孝英	(大正)10(1921)年1月2日消印 切続紙		D
4 野田山墓地所有に関する書類写送付依頼書状 (前田家御用弁方)野口 → 前田孝英 ※当初は兵部・式部・監物三家の共同墓地であつたが、明治7年以降、前田孝英の家 (監物家)の名義となる。	(大正10(1921)年)2月1日 切続紙		D
5 野田山墓地返還に付書状 野口孝 → 前田孝英	(大正10(1921)年)2月3日 切続紙		D
6 野田山墓地返還交渉に付書状 野口孝 → 前田孝英	(大正10(1921)年)2月3日 ハガキ		D
7 野田山墓地返還に付書状 野口孝 → 前田孝英	(大正10(1921)年)2月10日 一紙7枚、罫紙1枚		D
8 野田山墓地返還に関する下付金確定に付書状 (前田家御用弁方)野口 → 前田孝英 ※前田孝英→御用弁方書状の下書あり	(大正10(1921)年)2月14日 切紙		D
9 野田山墓地返還下附金に付書状 ※300円でなら返還承諾の旨	(大正10(1921)年)4月13日 ハガキ		D
10 野田山墓地返還下附金に付書状 野口孝 → 前田孝英 ※侯爵家で100円以上の支出がある時は、評議員会を開いて検討する必要がある	(大正10(1921)年)5月5日 ハガキ		D
11 野田山墓地返還の件に付書状 野口孝 → 前田孝英 ※墓地返還の件は、御用弁方から侯爵本邸に移る	(大正10(1921)年)6月14日 ハガキ		D
12 染香院三十三回忌案内に付書状 照福寺前田暁龍 → 前田孝英 ※染香院は前田大膳家より入寺	(大正15(1926)年)11月30日 切続紙		D
13 墓地返納届用紙・墓地使用願用紙 ※本用紙ハ大正九年七月十七日婦府ノ節参考として墓地管理者に貰ひ受け也	(大正9(1920)年)	罫紙(2枚)	D
14 野田山墓地図	年未詳	一紙(2枚)	D
15 野田山墓地絵図 包封 ※6通(D16~D21まで)を包み一括してある	年未詳	罫紙	D
16 野田山墓地返還承諾書 前田孝英 → 侯爵前田利為	大正10(1921)年6月22日	罫紙等綴(3丁)	D
17 野田山墓地管理に付一件綴	年未詳	綴(9丁)	D
18 前田大膳家歴代之墓所図	年未詳	一紙	D
19 前田大膳家歴代之墓所図	年未詳	一紙	D
20 前田大膳家歴代之墓所図 ※明治八年八月調	年未詳	一紙	D
21 墓標年号書付	年未詳	切紙	D
22 墓所葬祭記録 ※明治7年尾山神社における神葬祭改めに付利孝以下の墓所等書上 ※野田山墓地図付く	昭和4(1929)年以降	袋綴(19丁)	D

E 勸業

1 兼六園内博覧会覚書	年未詳	切続紙	E
-------------	-----	-----	---

72111110.

2 漆器吸物盆描金稿 藤林昌兵衛 ※袋あり ※淡彩 ※勸業係の印(市第80号)	年未詳	切続紙	E
3 菓子器描金稿 → 林周太郎 渡 ※袋あり	年未詳	切紙	E
4 漆器手筥描金稿正図 → 澤田次作 渡 ※袋あり	年未詳	切続紙(2枚)	E
5 竜田山香棚描金稿	年未詳	切紙、切続紙(14枚)	E
6 銅製額皿形状正図 → 樫田次郎松 渡 ※袋あり	年未詳	切続紙	E
7 漆器手筥描金稿正図 → 澤田治作 渡 ※袋あり	年未詳	切続紙(2枚)	E
8 藤花硯箱金描稿 → 大垣昌訓 渡	年未詳	切紙(2枚)	E
9 香盆描金稿正図	年未詳	切続紙	E
10 香盆描金稿 ※淡彩 ※第43号	年未詳	一紙	E
11 漆器手筥描金稿正図(袋のみ) → 五十嵐他次郎 渡	年未詳		

F 学芸

1 大沢龍為書(前欠) 大沢龍	明治5(1872)年2月	切紙	FI
2 大夢発句 ※山本源右衛門筆、竹田彦六郎所持 ※包紙あり	壬申のとし(明治5(1872)年)	切紙	FI
3 書「洗塵襟座清流」 ※萩原山人 筆	癸卯7月	一鋪	FI
4 七言律詩書 ※萩原山人 筆	癸酉9月上旬	一鋪	FI
5 発句即興探題	年未詳	切紙	FI
6 発句書上	年未詳	切紙	FI
7 竹仙書 ※竹仙	年未詳	切紙	FI
8 竹仙画 ※竹仙	年未詳	切紙	FI
9 葬祭略式 ※正二位大教正近衛忠房・従五位大教正千家尊福改定	年未詳	袋綴(14丁)	FI
10 神教要旨略解 ※正二位大教正近衛忠房・従五位大教正千家尊福謹撰 ※御用御書物所 東京日本橋 須原茂兵衛	年未詳	木版(26枚)	FI

11 兼六公園誌 乾・坤

※刊本

12 加賀藩史稿

※発行者前田直行 編纂者永山近彰

明治27(1894)年7月5日

袋綴2冊

明治32(1899)年4月5日

8冊

72116NO.

FI

FII~FIV